

FRAME
ARMS GIRL

MULTI ASSEMBLY MECHANICS UNIT



NON SCALE
FULL ACTION
PLASTIC MODEL KIT

HAND SCALE MAGATSUKI

フレームアームズ・ガール
ハンドスケール
マガツキ

※イラストはイメージです



© KOTOBUKIYA

CRAFTSMANSHIP
KOTOBUKIYA

⚠ 組み立て前にお読みください。(下図のパーツは説明用の一例です。本製品のものではありません。)

⚠ 注意

- 本製品の対象年齢は15歳以上です。対象年齢未満の方には、絶対に与えないでください。
- 窒息などの危険がありますので、誤飲に注意してください。小さなお子様には絶対に与えないでください。
- 製法上やむをえず尖った形状の部品がありますので、誤って目や皮膚を刺さないように注意してください。
- 部品加工の際、出た削りカスを吸わないように注意してください。
- 塗料や接着剤の使用の際、必ず換気を良くして行なってください。
- 部品の加工の際、刃物の取り扱いには十分注意してください。
- ぶつけたり振り回すなどの、乱暴な遊びをしないでください。思わぬケガをする危険があります。
- 本製品は予告無く仕様を変更する場合がございます。ご了承ください。

■必ずお読みください。

- 組み立てる前に必ずパーツリストで各パーツの有無を確認してください。
- パーツはニッパー・カッター等できれいに切り取ってください。
(ケガには十分注意してください)
- 組み立てには、カッターナイフ・プラスチックモデル用塗料などを使用します。
- 塗料はより安全な水性塗料をおすすめします。
- 工具・材料は、模型用品取扱店等でお買い求めください。
- 塗装についてのお問い合わせはお答えできない場合がございます。

【パーツの接続について】

当キットの組み立てはハメ込み式ですが、別売りのプラスチックモデル用接着剤を使用して組み立てることで、よりしっかりとした仕上がりをお楽しみ頂けます。

※ABS製パーツが入っている場合、ABS用接着剤をご使用ください。

記号の説明



はめ込む



① 内の順番で
組み立てる



パーツの向きに注意



破損に注意



切り取る



選択式



パーツの下にある
ゲートを切り取る

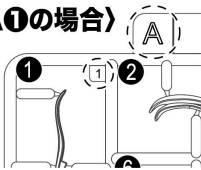


切り取る位置に注意

パーツ番号について

パーツ番号は数字とアルファベットの組み合わせで、構成されています。

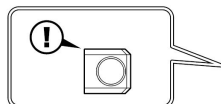
〈A0の場合〉



二重線の吹き出しについて

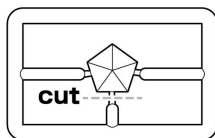
二重線の吹き出しは、『横から見た図』や『組み立てた図』などの補足図になります。形状をよく確認して組み立ててください。

〈使用例〉

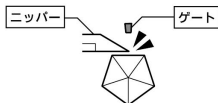


パーツの切り取り方

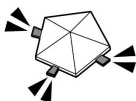
- ① パーツから少し離れた部分を切り取ります。



- ② ニッパーで残ったゲートの部分をきれいに切り取ってください。

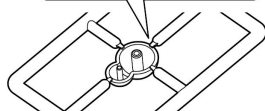


✕ ゲートが残っていると、きれいに組み立てることが出来ません。

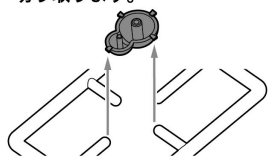


のついたパーツの切り取り方

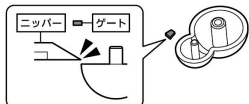
パーツの下側にゲートが付いています。



- ① パーツから少し離れた部分を切り取ります。

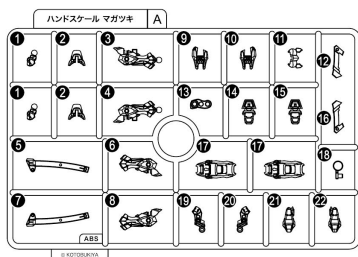


- ② ニッパーで残ったゲートの部分をきれいに切り取ってください。



フレームアームズ・ガール ハンドスケール マガツキ/パーツリスト

パーツA
(ABS)



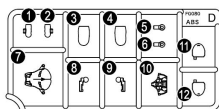
パーツB
(ABS)



パーツC
(ABS)

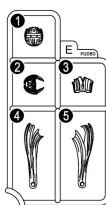


パーツD
(ABS)

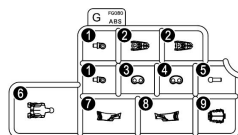


※D⑩、D⑪は水転写デカールを貼る等してご使用ください。

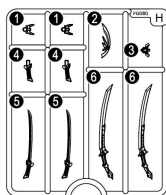
パーツE
(PS)



パーツG
(ABS)



パーツH
(PS)



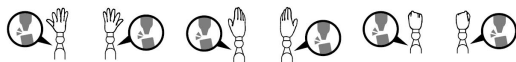
フェイスパーツ
(ABS)

※フェイスパーツは選択式です。



ハンドパーツ
(PVC:非フタル酸)

※図はランナーの一部を省略しています。
※ハンドパーツは選択式です。



平手①

平手②

握り手



武器持ち手①

武器持ち手②

※使用しないパーツ

○水転写デカール

※フェイスパーツの塗装部分は模型用のうすめ液で落とすことができません。



本書のイラストは開発中のデータを使用しています。やむをえず細部の形状が実際の製品と異なっている場合がございますが、予めご了承ください。(組み立てに支障はございません。)

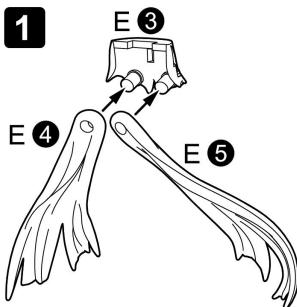
頭部の組み立て

〈完成イメージ〉

※完成イメージは塗装完成品を使用しています。

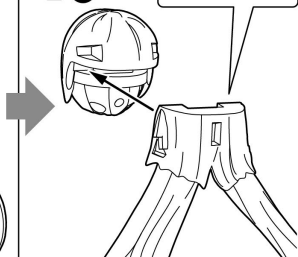


1



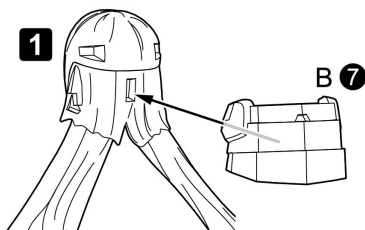
E 1

向きを変える



2

1



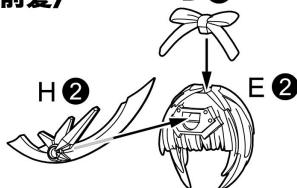
3

〈前髪〉

B 1

H 2

E 2

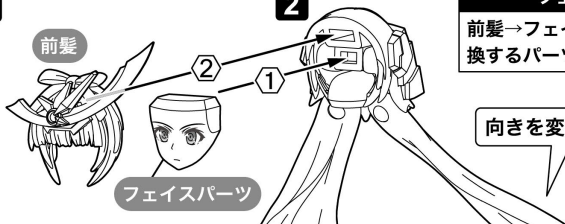


4

前髪

2

フェイスパーツ



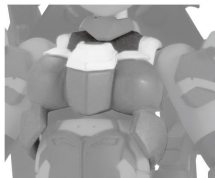
フェイスパーツの交換方法

前髪→フェイスパーツの順番で取り外し、交換するパーツを逆の手順で取り付けます。

向きを変える

胸部の組み立て

〈完成イメージ〉

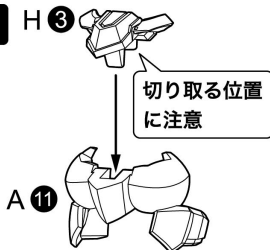


1

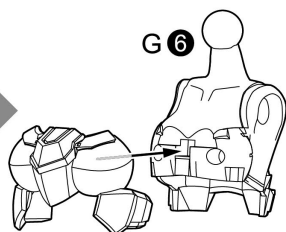
H 3

切り取る位置
に注意

A 11



G 6



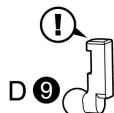
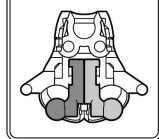
腰部の組み立て

〈完成イメージ〉



1

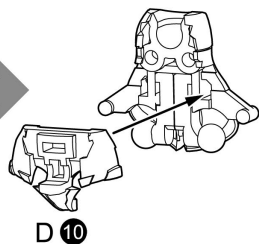
〈組み立てた図〉



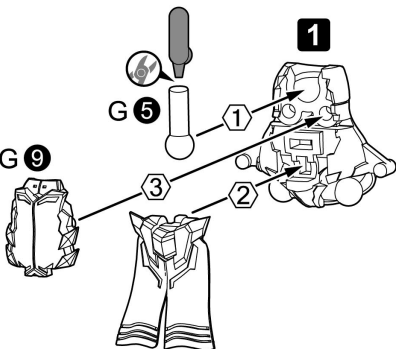
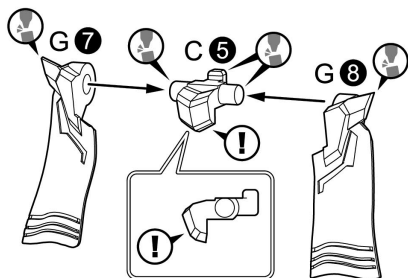
〈上から見た図〉



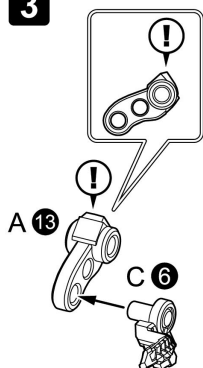
〈上から見た図〉



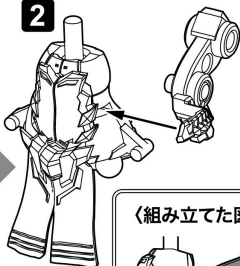
2



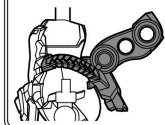
3



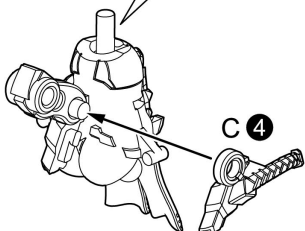
2



〈組み立てた図〉

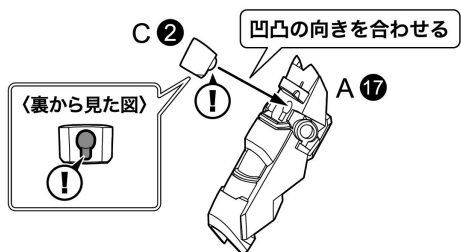


向きを変える



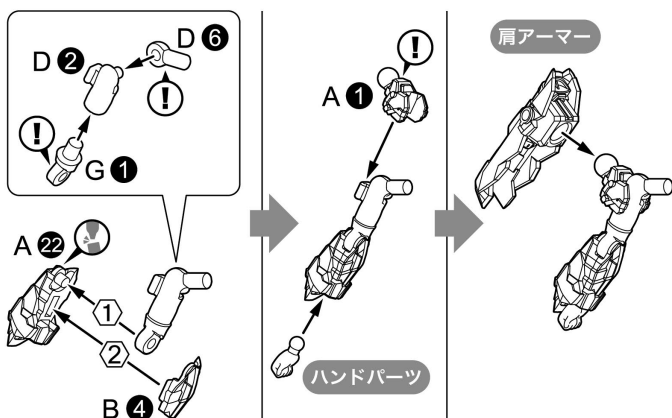
×2 肩アーマーの組み立て

〈完成イメージ〉



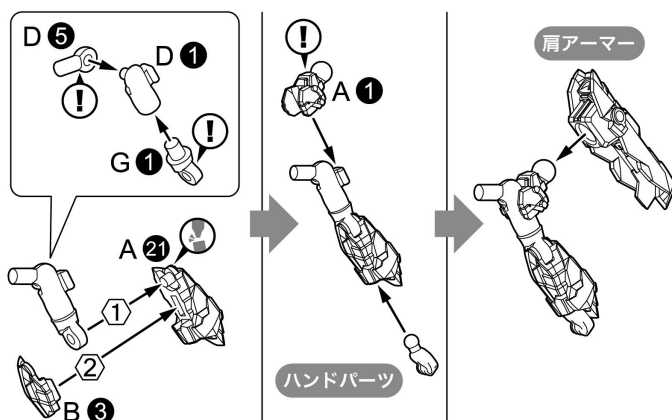
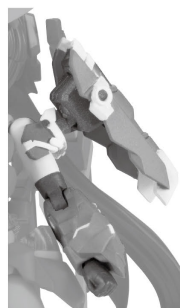
右腕の組み立て

〈完成イメージ〉



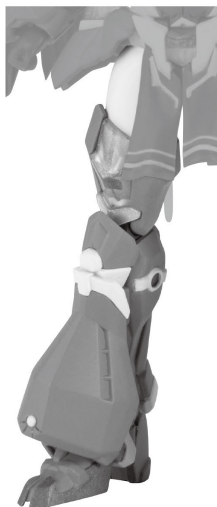
左腕の組み立て

〈完成イメージ〉

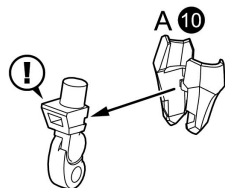
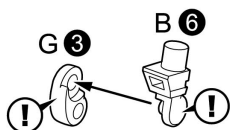


右脚の組み立て

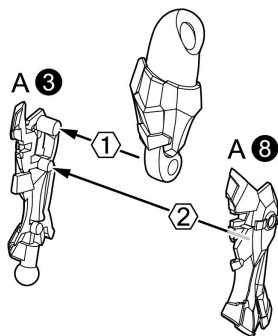
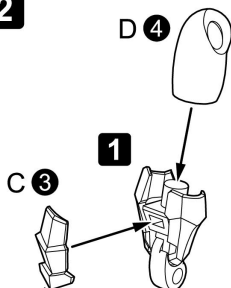
〈完成イメージ〉



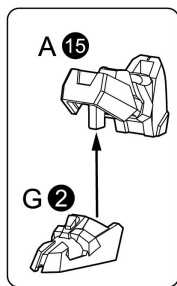
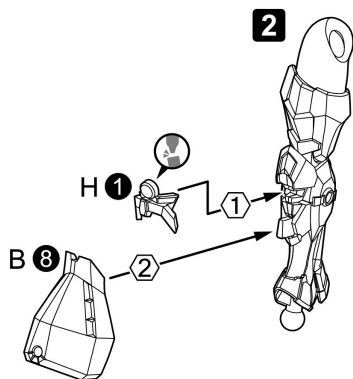
1



2



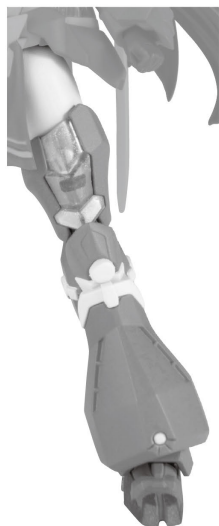
3



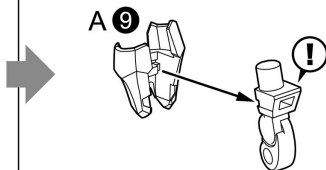
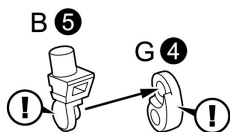
奥まではめこむ

左脚の組み立て

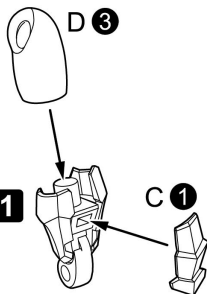
〈完成イメージ〉



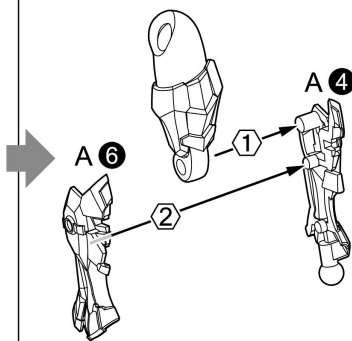
1



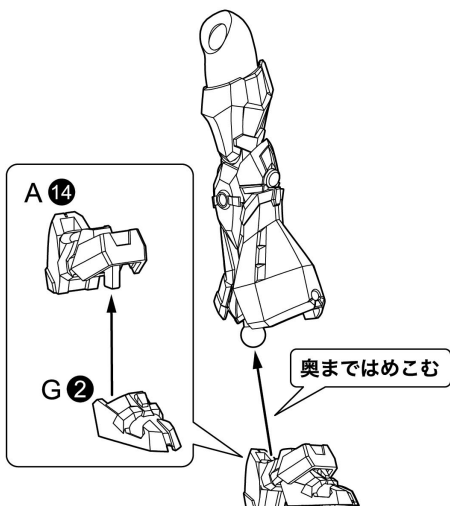
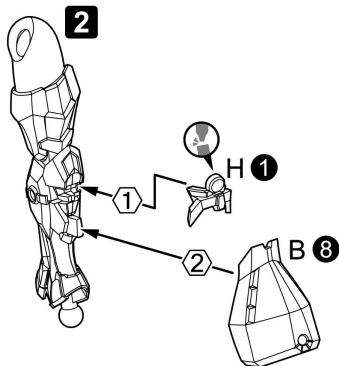
2



ゲートをきれいに切り取る

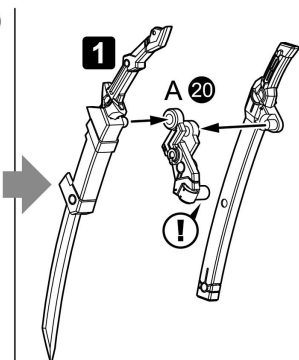
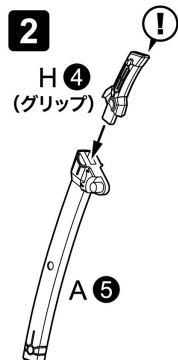
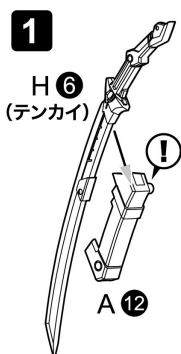


3



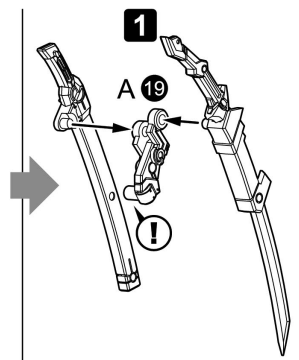
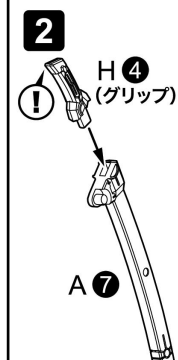
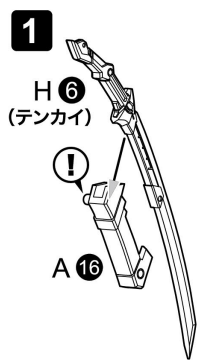
背部ラック(右)の組み立て

〈完成イメージ〉

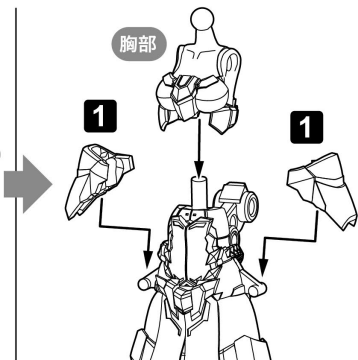
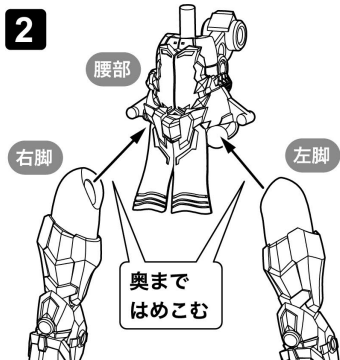
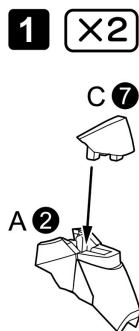


背部ラック(左)の組み立て

〈完成イメージ〉



マガツキの完成

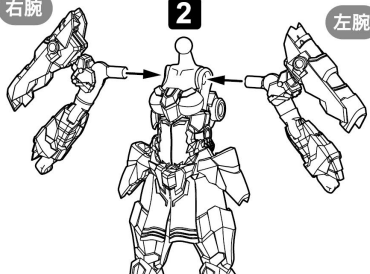


3

右腕

2

左腕



背部ラック(左)

背部ラック(右)

向きを変える



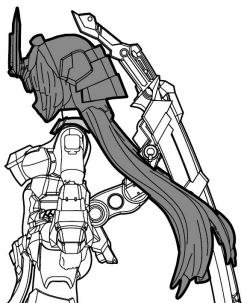
4

干渉を避けて取り付ける

頭部

〈横から見た図〉

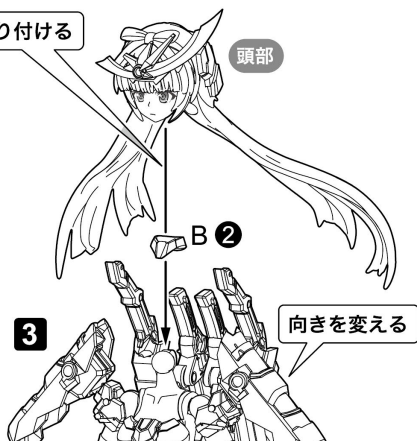
※説明のために一部パーツを省略しています。



B 2

3

向きを変える



テンカイの持たせ方

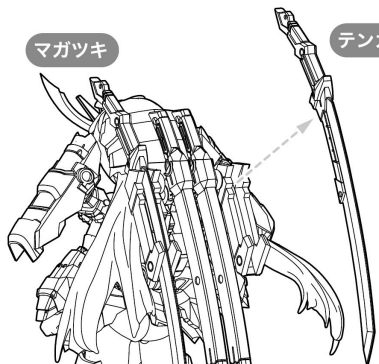
※左右の各種武器持ち手も使えます。

※持たせた後、本体のハンドパーツと交換します。

※反対側も同様に取り外しできます。

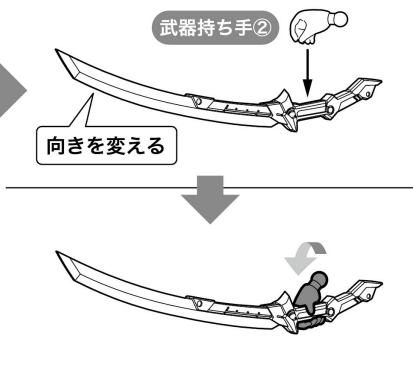
マガツキ

テンカイ



武器持ち手②

向きを変える

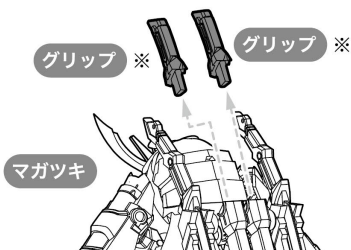


サツガの持たせ方

※左右の各種武器持ち手も使えます。

※持たせた後、本体のハンドパーツと交換します。

- 1** ※持たせるサツガの数だけ
グリップを取り外します。

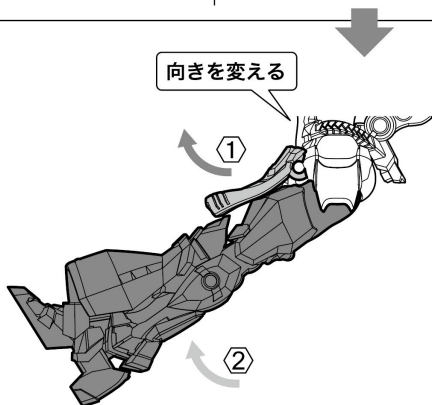
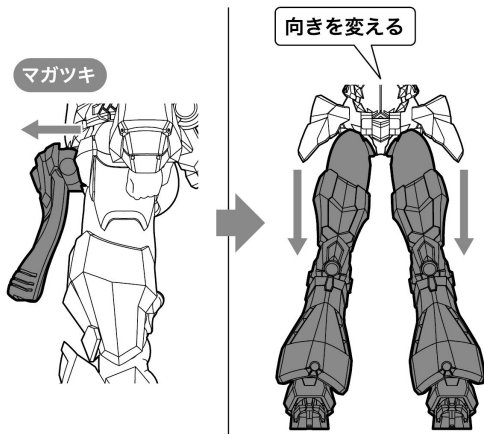


2



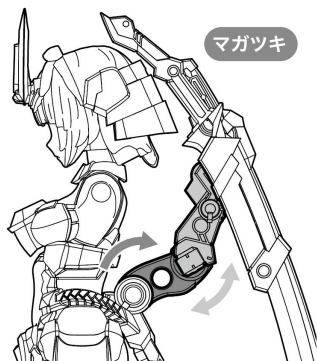
脚部の可動範囲の拡大について

※説明のために一部パーツを省略しています。



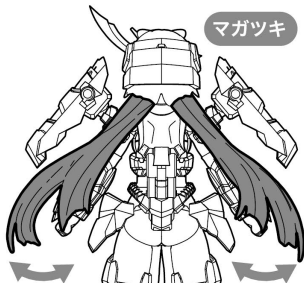
背部ラックの可動について

※説明のために一部パーツを省略しています。



髪の毛の可動について

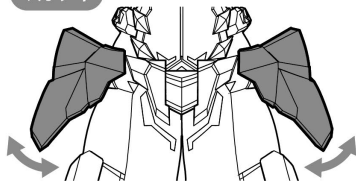
※説明のために一部パーツを省略しています。



サイドアーマーの可動について

※説明のために一部パーツを省略しています。

マガツキ

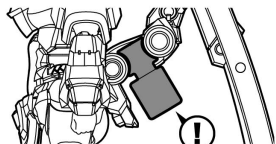


ミニフライングベース(別売り)の取り付け方

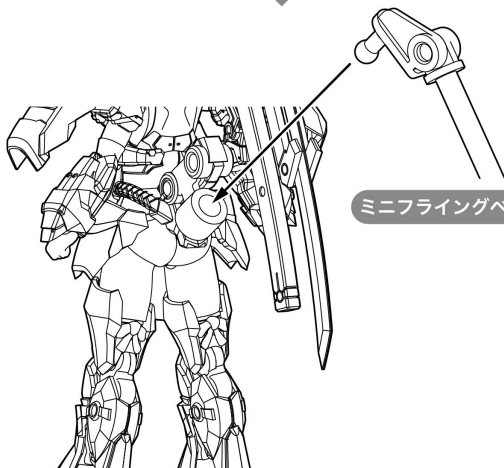
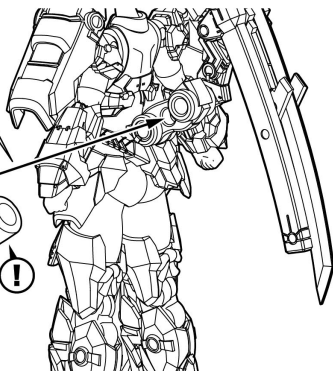
※説明のために一部パーツを省略しています。

干渉を避けて取り付ける

〈パーツの取り付け位置〉



A 18



ミニフライングベース(別売り)

COLOR/DECAL GUIDE

●=Mr. カラーシリーズ(株式会社 GSI クレオス)

●1 Mr.カラー / H-1 水性ホビカラー : ホワイト

●XC01 Mr.クリスタルカラー : ダイヤモンドシルバー

■= ガイアカラーシリーズ(ガイアノーツ株式会社)

■001 ガイアカラー : ビュアホワイト

■FG-01 フレームアームズ・ガールカラー : プラスチックフレッシュ

●GX101 Mr.クリアカラー-GX : GXクリアブラック

※こちらの塗料は全国の模型店及びホビショップ等でお買い求めください。 ※塗料の配合比は参考値になります。ご了承ください。

※ラッカー系塗料(溶剤系アクリル樹脂塗料)と、水性塗料(水溶性アクリル樹脂塗料)は混色できませんので、ご注意ください。

①=デカール番号



①～③の選択式



髪 ブラック

- 2/H-2: ブラック(55%)
- 171: 蛍光レッド(15%)
- 80/H-35: コバルトブルー(15%)
- 1/H-1: ホワイト(10%)
- 67/H-39: パープル(5%)

肌

- 111: キャラクターフレッシュ(1)(80%)
- 112: キャラクターフレッシュ(2)(20%)
- ※または
- FG-02: ベースフレッシュ(100%)

装甲・服・武器 レッド

- 3/H-3: レッド(45%)
- 100/H-43: マルーン(25%)
- 1/H-1: ホワイト(15%)
- 171: 蛍光レッド(10%)
- 6/H-6: グリーン(5%)

服 ブラック

- 2/H-2: ブラック(65%)
- 1/H-1: ホワイト(15%)
- 100/H-43: マルーン(10%)
- 42/H-84: マホガニー(5%)
- 58/H-24: 黄橙色(5%)

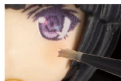
服 ホワイト

- 1/H-1: ホワイト(75%)
- 113/H-53: ニュートラルグレー(10%)
- 67/H-39: パープル(5%)
- 44/H-27: タン(5%)
- 4/H-4: イエロー(5%)

リボン レッド

- 108: キャラクターレッド(70%)
- 1/H-1: ホワイト(15%)
- 100/H-43: マルーン(10%)
- 4/H-4: イエロー(5%)

COLOR/DECAL GUIDE



頬紅

頬紅は、ピンク色のパステル（[ニューベル カラーパステル] ローズ014）を紙やすり（400番）で粉にして、短めの筆にとって軽く撫でるようにして着色します。頬紅の後、頬の白のハイライトを入れるとより再現度が上がります。



武器 ライトグレー

- 1/H-1:ホワイト(65%)
- 2/H-2:ブラック(20%)
- 67/H-39:パープル(10%)
- 4/H-4:イエロー(5%)



装甲・武器 ブラック

- 2/H-2:ブラック(45%)
- 8/H-8:シルバー(30%)
- 1/H-1:ホワイト(15%)
- 100/H-43:マルーン(10%)



装甲・武器 ホワイト

ベース

- 1/H-1:ホワイト(80%)
- 13/H-53:ニュートラルグレー(10%)
- 67/H-39:パープル(5%)
- 44/H-27:タン(5%)

コート

- XC01:ダイヤモンドシルバー(100%)



額 メタリックブルー

ベース

- 8/H-8:シルバー(100%)

コート

- GX103:GXディープリクリアブルー(50%)
- 101:蛍光ブルー(45%)
- 171:蛍光レッド(5%)

※水転写デカールの貼り方については、下部記載の「水転写デカールの貼り方」をご参照ください。

※デカールの位置を確認して貼ってください。

水転写デカールの貼り方

- ハサミまたはデザインナイフ、ピンセット、綿棒などを用意してください。
- デカールを貼る部分の油分をあらかじめ中性洗剤などで拭き取るとしっかりと貼ることができます。



デカールが乾くまで手を触れないようにしてください。

- ①使用するデカールをハサミまたはデザインナイフで台紙ごと切り取ります。
- ②切り取ったデカールを水またはぬるま湯に約10秒程度浮かべ、ピンセットで引き上げます。
- ③デカールを台紙からはがし、位置を調整しながら貼り付けます。
- ④貼り付けたデカールの上から綿棒をやさしく押しあて、残っている水分を押し出します。デカール部分が完全に乾けば完成です。

●ざらざらした面や凹凸面、水を吸い込む物（ざらざらした塗装していない木製品等）には貼ることができませんのでご注意ください。

●もし失敗してはがしたい場合は水をたっぷりと含ませたタオル等を10分程あてて、軽くこすってください。

〈曲面にデカールを貼る際のワンポイント〉

別売りの「デカール軟化剤」を使用することで、デカールが柔らかくなりますので、曲面にきれいに密着させることができます。最後に別売りの「表面仕上げ用コート剤スプレー」をデカールに軽く吹きかけることで、より破れにくい仕上がりになります。

※パーツを取り付ける際には、デカールを貼った面に触れないように注意しながら取り付けてください。

※デカール軟化剤を塗るとデカールが破れやすくなります。

貼った後は完全に乾くまでデカールに触れないようにご注意ください。余白ができた場合は、パーツの形に沿って切り取るか、内側に折り込んでください。

※「デカール軟化剤」と「表面仕上げ用コート剤スプレー」のご使用の際には、製品説明をよくご確認ください。



※ABS製パーツへの塗装は、パーツの破損につながる恐れがありますので、お勧めできません。

※PVC製パーツは材質上、塗料をはじくため塗装はお勧めできません。

